

# 主な取組実績

柱	取組方針	主な取組内容	2022 年度実績	2023 年度実績
する	子どもが楽しくスポーツに取り組める機会の提供	●地域スポーツクラブで子ども向け教室を開催 ※一部教室については市で補助を実施	●114 教室 ●延べ約 155,000 人	●129 教室 ●延べ約 205,000 人
		●スポーツ少年団に育成支援費を補助	●17 団体	●17 団体
		●スポーツ推進委員と連携し、こども園、小学校等でコーディネーショントレーニングを実施	●9 件	●9 件
		●中京大学、地域スポーツクラブ、スポーツ協会と連携し実施してきた小学生向けの「走り方教室」に加え、2023 年度からはトヨタ自動車と連携し、小学生向けの「投げ方教室」「タグラグビー体験会」「パラアスリート特別授業」も実施	●53 校（走り方教室のみ）	●延べ 153 校
		●名古屋グランパスと連携し、こども園、小学校へ指導者派遣事業を実施	●こども園 90 園・約 3,100 人 ●小学校 58 校・約 5,600 人	●こども園 96 園・約 3,500 人 ●小学校 53 校・約 5,200 人
		●中京大学と共催でスポーツ教室を開催	●11 教室 ●延べ約 750 人	●13 教室 ●延べ約 600 人
		●関係団体と連携し、様々な種目を体験できるスポーツイベントを開催	●キッズスポーツフェスティバル ●中京大学子どもスポーツフェスタ	●キッズスポーツフェスティバル ●中京大学子どもスポーツフェスタ ●とよたスポーツフェスティバル
		●部活動の地域移行に向けた取組の実施	●市内 6 校でモデル事業を実施 ●シンポジウムの開催	●市内全中学校で地域指導者と連携した休日の活動を実施 ●子どもや保護者、関係団体のニーズ把握 ●プラン骨子（案）を作成
成人に対する体力等のレベルや趣向に応じたスポーツ機会の提供	●地域スポーツクラブと連携し、高齢者向けの健康増進事業を実施	●91 事業 ●延べ約 45,585 人	●108 事業 ●延べ約 53,000 人	
	●地域スポーツクラブと共催でウォーキング事業を実施	●13 事業 ●延べ約 2,200 人	●16 事業 ●延べ約 2,000 人	
	●豊田マラソン大会の開催	●約 5,400 人	●約 6,000 人	
気軽に障がい者がスポーツに取り組むことができる機会の提供	●身障協会と連携し、障がい者向けのスポーツ教室を開催	●207 教室 ●延べ約 1,500 人	●205 教室 ●延べ約 1,600 人	
	●小学校で「パラアスリート特別授業」を開催【再掲】	-	●計 30 校 ●約 1,700 人	
楽しむ	本市ゆかりのアスリート及びスポーツチームの応援・交流の推進	●「夢の教室」の実施 ※2023 年度から中学生も対象に含め実施	●小学校 59 校 113 クラス	●小学校 63 校・135 クラス ●中学校 6 校・14 クラス
		●本市ゆかりのアスリートと市民が直接触れ合える機会を提供	-	●羽根田卓也選手カヌー体験会 ●とよたスポーツフェスティバル ●おいでん祭りでのトヨタ自動車硬式野球部優勝パレード
		●「走り方教室」「投げ方教室」「タグラグビー体験会」「パラアスリート特別授業」でアスリートと子どもたちの交流機会を提供【再掲】	●53 校（走り方教室のみ）	●延べ 153 校
		●まちなか装飾等を実施	●名古屋グランパス ●トヨタヴェルブリッツ ●ラグビー国際試合	●名古屋グランパス ●トヨタヴェルブリッツ ●トヨタレッドテリアーズ
	豊田スタジアム、スカイホール豊田を生かした「見る」スポーツの推進	●スポーツ協会と連携し、様々なスポーツ大会を誘致	●11 大会	●8 大会
		●アジア・アジアパラ競技大会を見据えた施設改修	-	●スカイホール豊田メインホール照明 LED 化工事実施
地域の活性化に効果的なスポーツツーリズムの取組の推進	●世界ラリー選手権の開催	●来場者数：約 74,000 人(有料エリア) ●経済波及効果：約 73 億円	●来場者数：約 90,000 人(有料エリア) ●経済波及効果：約 126 億円	
	●中央公園二期整備に向けた取組	●用地買収 66.0% ●基盤設計	●用地買収 100%※一部土地使用許可 ●造成工事発注、公募開始	
支える	スポーツ団体及びスポーツ指導者への支援と連携強化	●スポーツボランティアとよたによる市内スポーツイベント等でのおもてなしの実施	●世界ラリー選手権、ラグビー国際試合等 ●登録者数約 1,400 人	●世界ラリー選手権、ラグビー W 杯パブリックビューイング等 ●登録者数約 2,400 人
		●部活動の地域移行に向けた取組の実施【再掲】	●市内 6 校でモデル事業を実施 ●シンポジウムの開催	●市内全中学校で地域指導者と連携した休日の活動を実施 ●子どもや保護者、関係団体のニーズ把握 ●プラン骨子（案）を作成
安全・安心なスポーツ施設の運営と利便性の向上	●日常の保守点検や修繕を実施するとともに、個別施設計画等に基づく施設改修を実施	●48 か所を修繕	●65 か所を修繕	
スポーツ情報の積極的な収集と発信	●イベント情報等を情報発信	●市 SNS・ホームページ、市広報紙等 ●企業・大学、チームと連携した情報発信	●市 SNS・ホームページ、市広報紙等 ●企業・大学、チームと連携した情報発信	